

第3回伊那市誌編さん委員会議事録

開催日時	令和3年5月14日(金) 14時00分～16時00分
場所	伊那市役所 502 会議室
出席者	編さん委員：11名（欠席：2名） 事務局：教育長（途中退室）、教育次長、市誌編さん室長、担当
会議目的	各委員より、市誌に相当だと思ふテーマをアンケート形式で提案していただいた。このアンケート結果を基に、市誌で扱うテーマや内容について協議決定を行うため。

【内容要旨（決定事項・検討事項等）】

- ① 今回の委員会より、各委員に「委員会議事概要書」の内容を確認していただく
- ② 『伊那市誌』を作るにあたり、『上田市誌』を参考とする
- ③ 市誌で取り上げるテーマや内容については、統括会にて再検討を行う
- ④ その他、テーマに関する提案や意見は、検討を重ねる必要がある
- ⑤ 2時間以上の会議では水分補給ができるよう、事務局にて検討を行う
- ⑥ 次回の委員会では、監修者についても協議を行う
- ⑦ 次回の委員会以降、委員会は隔月で行うこととする
- ⑧ 学芸員が委員会に出席できるよう、事務局にて日程調整を行う
- ⑨ 編さん室にて管理している書籍の配置図を用意する
- ⑩ 埋蔵文化財等の調査について、予算を検討する
- ⑪ 次回の委員会は7月下旬に開催する

【会議内容】（討議、意見交換等による決定事項・検討事項の詳細）

- ① 今回の委員会より、各委員に「委員会議事概要書」の内容を確認していただく

教育長の意向として、今回の委員会より「委員会議事概要書」が完成し次第、発言の趣旨や補足の必要等を各委員に確認していただくこととなった。また今回は「委員会議事概要書」を配布し確認していただいたが、次回の委員会より各委員に送付する。

- ② 『伊那市誌』を作るにあたり、『上田市誌』を参考とする

前回の委員会にて、従来の1,000ページに及ぶようなものではなく、「手元にとって読みやすく、面白いと思ってもらえる市誌を作る」という方向性で、委員の思いはおおよそ一致した。その刊行方法の参考として『上田市誌』が適当である。

- ③ 市誌で取り上げるテーマや内容については、統括会にて再検討を行う

今回の委員会にて、アンケートで集まったテーマをどのように市誌で取り上げ扱うか協議する予定であったが、ある程度まとまった状態で議論するべきとの意見をいただいた。次回の委員会に向けて統括会で協議を行い、ある程度まとめた状態で改めて上程する。

④ その他、テーマに関する提案や意見は、検討を重ねる必要がある

取り上げるテーマに関して、様々な意見をいただいた。下記3点の意見については、今後の委員会にて協議を行い、方向性を固めた上で共有する必要がある。

- (1) ひとつのテーマに対して、複数の分野が絡む場合が考えられる。形式を問わず、ひとつのテーマを様々な分野の視点から執筆しボリュームを深められると良いのではとの意見が挙げられた。分野横断的にひとつのテーマを掘り下げることが念頭に置き、テーマの検討を行う。
- (2) 『上田市誌』のように歴史を掘り起こしてまとめるというテーマが少なく、通史としての方向性は必要ないのかとの意見をいただいた。現代史の要素が強くなるが、内容の掘り下げ方によっては歴史を遡ることも考えられ、今後の委員会で収斂していく。
- (3) テーマや内容は、市民の皆さんの生活に関係するものに焦点を当てるべきとの意見が挙げられた。例えば、温暖化による気温上昇や帰化植物の増加は、直接市民の皆さんに関係することではない。市民の皆さんに寄り添った、身近な内容を検討していく必要がある。

⑤ 2時間以上の会議では水分補給ができるよう、事務局で検討を行う

前回の委員会にて、委員長より2時間を超える会議においては水分補給ができるように用意をして欲しいとの要望をいただいていたが、今回の委員会では準備不足であった。今後の委員会に向け、事務局は水分補給について検討もしくは準備を行う必要がある。

⑥ 次回の委員会では、監修者についても協議を行う

『伊那市誌』の現体制では監修者が不在であるが、監修者については重要な検討事項である。今回は時間の関係上、議題として取り上げることができなかったため、次回の委員会にて監修者の必要性や候補者について意見を求める。

⑦ 次回の委員会以降、隔月で行うこととする

委員会開催のスケジュールについて、委員任せではなく事務局で見通しを立てた上で提示し進めるべきであるとの意見をいただいた。意見を踏まえ、今後の委員会は2ヶ月に1回程のペースで開催するという内容で全委員の了承を得た。

⑧ 学芸員が委員会に出席できるよう、事務局にて日程調整を行う

編さん事業を兼務している学芸員職員と合議したいとの要望をいただいた。隔月で委員会を行うこととなったため9月と11月に委員会を開催することとなるが、どちらかの委員会にて学芸員職員が出席できるよう、事務局は予定を検討する必要がある。

⑨ 編さん室にて管理している書籍の配置図を用意する

すでに編さん室で書籍を管理し始めているが、分類などがされておらず書籍の配置が分かりづらい状態である。配置が分かるように図面を落として欲しいとの要望をいただいた。今後、編さん室にて調査をすることもあると考えられるため、配置図を用意する必要がある。

⑩ 埋蔵文化財等の調査について、予算を検討する

先に行われた地名調査同様、文化財の調査やその記録も後世に残すべきものである。編さん事業全体の中で、このような調査がどうあるべきか考えて欲しいという意見をいただいた。文化財やその他調査について、市民の皆さんに参加していただく等の広い視点を持ち必要に応じた予算を検討し進めていく。

⑪ 次回の委員会は7月下旬に開催する

次回の委員会は、7月下旬に開催することで全委員の了承を得た。日時や開催場所については協議していないため、事務局にて改めて検討する必要がある。なお、委員会開催の詳細は、書面を送付しお知らせする。

【次回編さん委員会日程】

日時：令和3年7月下旬

場所：伊那市役所内